

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年3月3日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	那賀町		代表者名	坂口 博文
担当者部署	情報政策室		連絡先電話番号	0884-64-1123
担当者役職	係長	担当者氏名	南賀 銀次	連絡先E-mail
住所	771-5295 徳島県那賀町和食郷字南川104番地1			

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	島田 由香
評価	大変よい
上記評価の理由(どのよう なところがよ かったか等詳 細に)	当町において働き方改革を進めるにあたり、そもそも働き方改革をなぜ進めるのか、最終的にどういう状態にしたいのか等の必須の前提条件についてアドバイザーとの対話を通じてクリアにすることができた。講義形式に依らない進め方であったため、アドバイザーからの一方通行ではなく、問いかけに対して参加者が自らの考えを述べて、それを他の参加者と共有することができ今までになかった気づきを得られることができた。
アドバイザーへの要望事項	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年2月17日	10時20分	12時20分		120
	派遣形態	支援・助言(オンライン)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	人事所管課職員、管理職級職員、情報化推進担当者	27人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	当町ではこれまでテレワークの実施実績はなく、導入について具体的な議論や検討ができておらず、今回事業にあたり導入から制度の定着までスムーズに行うことができるか懸念している。また、テレワークに限らず、職員の働き方改革をどのように進めていくか検討している。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	働き方改革推進にあたっての職員(管理職級)の意識改革	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	当町において働き方改革を進めるにあたり、そもそも働き方改革をなぜ進めるのか、最終的にどういう状態にしたいのか等の必須の前提条件についてアドバイザーから様々な問いかけをいただき、参加者が自らの考えを述べて、それを他の参加者と共有する機会が提供された。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	管理職級職員のマインドセットの変化・改善	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他
	参加者の働き方改革に対する意識の変化	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	各業務担当者レベルにおける業務の洗い出しや具体的な運用ルールの策定等	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
	参加者が職員のみであったため、アンケートは実施していない。ただし、その後の振り返り等は参加者間で適宜、実施した。	

5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	⑤その他
事業の最終的な目指す姿	働き方の多様性を高め、個々の職員が自分の能力を最大限発揮できる環境の実現	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子
今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

